

2024年5月31日

～ ご挨拶 ～

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波(LIPUS)治療の検証的治験では、大変、お世話になっています。先月、新潟大学に19番目の治験施設として参加していただき、全国で被験者の登録が進行しています。

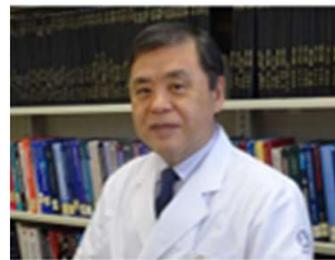
今月は、2つのお知らせがあります。

1. 登録期間の3か月の延長の決定(10月末まで)

被験者の登録は全国で進んでいます。予定よりはやや遅れており、現状では、最初の目標でした7月末までの220例の登録達成はやや難しい状況にあります。これを受けて、5月22日(水)に開催しました治験調整委員会で、10月末までの3か月間の登録期間の延長が決まりました。

2. 登録症例100例の達成(本日:5月31日)

本日(5月31日)、節目の100例目の登録が達成されました。全国の治験施設の関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。一日も早い220例の登録達成に向けて、皆様のご協力を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



治験統括責任者 下川宏明
SWI社創業者・会長
国際医療福祉大学 副大学院長
東北大学 客員教授・名誉教授

治験施設の紹介 (9) 国立長寿医療研究センター (愛知県)

愛知県大府市に位置する**国立長寿医療研究センター**は世界最大規模のもの忘れセンターを有する全国有数の施設です。

昨年の10月4日にスタートアップミーティング開催後、現在までに同意取得症例数は12例、登録症例数は4例であり、目標症例数達成に向け、着実に治験を推進して頂いております。治験コーディネーターと治験責任/分担医師の情報共有が密であり、今までに多くの候補患者様へお声かけ頂いております。

責任医師である辻本先生より「本治験に興味を持っている患者様が増えてきており、同意取得後、早期のスクリーニング完了を目指し、効率的に検査スケジュールを組み立てています。契約症例数100%の達成を目指し、治験関連スタッフと共にリクルートメントを積極的に推進します。」とお言葉を頂いております。国立長寿医療研究センターの皆様、引き続き宜しくお願い致します！



治験責任医師
辻本 昌史 先生

治験進捗



2023年8月からスタートしました本治験は、現在全国19施設で実施中でございます。節目の100例が登録されましたため、現時点での進捗を報告させていただきます。

- ◆同意取得症例数: 263
- ◆登録症例数: 100
- ◆治験治療実施症例数: 90

ご参加くださっている皆様により御礼申し上げます。皆様のご協力を賜りながら、220例の登録完了を目指してまいります。